

「若林ウィメンズオープンカフェ」



～つなげようみんなのWA～ 若林市民センター×若林区中央市民センター

1 事業概要

少子高齢化が進む我が国において、高齢期に入る前の段階から地域社会との関わりが重要になっていきます。そこで、人生の後半を迎える年代の女性を対象に、一人ひとりが生きがいをもって主体的に生きるとともに、地域における様々な活動において重要な担い手として活躍することができるような人材育成を目指し、新たな講座を創造するために平成30年度から複数年事業として取り組んできました。

2 令和4年度の活動【メイン講師】 平塚 克美氏

第1回 木の実で遊んでみませんか♪ (13名参加)

第5回 第1部 講話「ことばのいわれ」

第2回 身近な草花でリース作り (11名参加)

第2部 実技「じぞう文字を描いてみよう」
(21名参加)



乾燥させた草花を用いてリース作り。企画会議で、季節に応じた飾りを作りました。



第3回 出前講座の打ち合わせ・じぞう文字の描き方 (5名参加)

地域講師の松岡氏より、普段何気なく使っていることばについて学び、言葉の意味を考える機会となりました。おじぞうさんの絵は、以前学んだメンバーの指導で、描きながら癒されました。作品は1月の「ふれあいロビー展」で展示します。



出前講座でのリース作りサポートについて確認しました。その後メンバー同士じぞう文字の描き方を学び合いました。

第4回 「身近な草花でリース作りをしませんか？」
出前講座【会場 松原公会堂】(サポーター5名参加)

第6回 「クリスマスリース作り」(17名参加)



ウィメンズメンバーのアドバイスで和やかな雰囲気の中、完成♪



講師より様々な材料を提供していただきました。グルーガンの扱いにも慣れました。

3 成果と課題

令和3年度末の課題は、「楽しみながらともに学ぶ参加者を増やすこと」でした。令和4年度は、「つなげようみんなのWA」のテーマにそって、地域講師の丁寧な指導に基づき、リース作りを通して興味のある仲間同士が誘い合い参加する姿がみられました。また、「若林ウィメンズオープンカフェ」メンバーがこれまで学んできた内容を生かして講座を企画開催し、地域と交流を図ることができました。

令和5年度も、主体的に学べるような企画運営を行い、仲間と共に楽しめる地域活動へつなげていきたいです。

第7回 「お正月飾り作り」(21名参加)

稲わら(山形産)を編みオリジナルの飾りを作りました。
良い年になりますように♪



ウィメンズオープンカフェメンバーが講師になり、じぞう文字を教えてくれました。

4 今後の展望

継続してきた学びを大切に、これまでに学んだ成果や積み重ねた経験等を生かして、地域とともに『※ウェルビーイング』を目指す社会づくりに貢献していきたいです。

※身体的、精神的、社会的に良好な状況を意味する概念